

# 海外研修 薬学科対象

米国・ロサンゼルス 研修6日間プラン(カスタマイズ可能)

		午前	午後
1	月	日本発 ロサンゼルス着	ロサンゼルス市内観光後 ホテルチェックイン
2	火	研修オリエンテーション <b>講義①</b> ◆ 米国医療制度概要 ◆ 各医療サービスと患者の流れ (急性期病院、準急性期病院、専門外来、在宅医療等の連携)	<b>現場視察①</b> ◆ <b>大手総合病院(急性期)</b> - ICU - 一般病棟 - 院内調剤薬局見学と薬剤師による講義 (勤務体制、調剤業務の流れ、医療事故防止対策)
3	水	<b>講義②</b> ◆ 米国医療保険制度とマネージドケア - 公的保険制度 - 民間保険制度/マネージドケア - 薬の処方と薬価制度	<b>現場視察②</b> ◆ <b>大手調剤薬局</b> - 調剤薬局 - ドラッグストア - 管理者と薬剤師によるプレゼンテーション (薬剤師の業務内容、患者データ管理システム、他)
4	木	<b>講義③</b> ◆ 薬剤師による講義 - 米国で薬剤師になる為の過程 - 職業展開と医療機関での役割 - 専門薬剤師になる為の過程と認定制度 - 医師・看護師との連携の実際・症例	<b>現場視察③</b> ◆ <b>スペシャリティ薬局</b> - 薬局内外来治療ルーム - 薬剤室・医療物品倉庫 - 管理者と薬剤師によるプレゼンテーション (癌などの長期サポートが必要な患者への対応、他)
5	金	<b>現場視察④</b> ◆ <b>小児専門病院</b> - 院内薬局見学(サテライト薬局含む) - 薬剤部管理職による講義 (分業システム、専門薬剤師の業務、他)	- 現地学生との交流会  ◆ <b>治験リサーチセンター</b> - 設備見学
6	土	終日自由行動	
7	日	終日自由行動	
8	月	◆ <b>UCLA大学 キャンパス見学・自由行動</b>	<b>現場視察⑤</b> ◆ <b>UCLA大学病院</b> - 癌病棟 - 一般内科病棟 - 調剤薬局見学と薬剤師による講義 (チーム医療の実際、薬剤師の研修制度、他) - 薬剤コンサルタントによる講義 (長期投薬療法の注意点、複数疾患がある場合の確認ポイント、疼痛管理、他) - ボランティアを通じての異文化交流
9	火	<b>現場視察⑥・ボランティア</b> ◆ <b>総合シニアコミュニティ</b> - ナーシングホーム(療養型施設) - 認知症ユニット - 介護施設 - 臨床管理者による講義 (慢性疾患の投薬療法管理、薬剤師との連携)	◆ <b>研修のまとめ、質疑応答</b> ◆ <b>米国薬学研修 修了書授与</b>
10	水	ホテル チェックアウト ロサンゼルス発	
11	木	日本着	

病院・施設の都合により見学場所が変更になる場合がございます。  
その他要望に応じて講義・視察内容を設定いたします。



## ミレニア・エデュケーションのご紹介

医療・福祉研修実績20年以上、過去受講者数 8053名。2009年東京大学附属病院、2012年山口大学付属病院・大分付属病院が選択した海外研修先。米国ヘルスケアにおいて、在宅医療・介護サービス提供社として20年以上の臨床活動とネットワークを活用。事前のニーズ把握から日米医療システムの比較解説、現場通訳までのトータルコーディネートにより、高度な専門性と高い満足度を保証。

# 海外研修 薬学科対象

米国・ロサンゼルス 研修6日間プラン(カスタマイズ可能)



アメリカで薬学研修を行うメリットは？

＝「高い権限、専門性のある米国薬剤師」の活躍現場を体感！

✓ **医師とパートナー関係を保つ薬剤師**

アメリカでは薬剤部門での分業化が進み、調剤業務などは調剤テクニシャンが実施し、薬剤師の業務は処方適切性の監視や調剤業務の監督、医師・看護師との連携になります。

✓ **多くの専門薬剤師が臨床の場で活躍**

日本で2006年から始まった専門薬剤師制度はアメリカでは1970年後半から導入されています。

生の声を聴き、仕事の喜び・大変さ、充実感などをしっかり感じとる事ができます。

## 》 研修プログラムのメリット

大学病院、コミュニティ病院、大手調剤薬局など様々な現場を視察し、それぞれの現場で薬剤師にじっくり話を聞くことができる。薬剤師による講義で、更に深く現場の業務実態を理解。

指紋認識システムを導入した与薬カートシステムなど、投薬の安全性を高める先端技術を紹介。

ナーシングホームで患者様に対するボランティアや、病院内での現地学生との交流を通し、異文化交流ができる。英語に自信がなくても、現地日本人スタッフがしっかりサポートするので安心。

病院視察の前に、米国と日本の薬剤システムの比較、医療保険制度などのバックグラウンドを日本語でしっかり予習、現場スタッフの話がよく理解できる。通訳もとても分かりやすいと評判。

予算とニーズに合わせて、日程や研修内容を自由にアレンジ可能。  
研修終了後には、米国看護研修修了書がもらえます。

### 学生の感想

研修を通して、自分の目指す医療従事者のイメージが明確になったように感じる。また、現場スタッフの話をたくさん聞いて、普通では学べない事を多く吸収できたし、励みにもなった。これから、もっと真剣に勉強して必ず質の高いサービスが提供できる薬剤師になりたい。



## 》 研修内容のお問い合わせ

ミレニア・エデュケーション

Millennia Holdings, Inc.

3731 Wilshire Blvd. Suite#900

Los Angeles, CA 90010, USA

Tel: 国番号+1(213)252-1230

E-mail: [info@iryu-kenshu.com](mailto:info@iryu-kenshu.com)

(日本語での対応可)

URL: [www.iryu-kenshu.com](http://www.iryu-kenshu.com)

担当: 河内、松本